

期間入札の公 告

令和 7年 7月 1日

東京地方裁判所立川支部民事第4部

裁判所書記官 小林 裕子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年 7月 16日 午前 9時00分から 令和 7年 7月 23日 午後 5時00分まで	
開札期日	日 時	令和 7年 7月 29日 午前10時00分
	場 所	東京地方裁判所立川支部売却場
売却決定期日	日 時	令和 7年 8月 13日 午前11時00分
	場 所	東京地方裁判所立川支部民事第4部
特別売却実施期間	令和 7年 7月 30日 午前10時00分から 令和 7年 8月 1日 午後 5時00分まで	
買受申出の保証の提供方法	<p>下記のいずれかによる。</p> <p>(1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書</p> <p>(2) 銀行または損害保険会社の支払保証委託契約締結証明書</p>	
買受申出の資格の制限 (民事執行規則33条)	<p>☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。</p>	
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 7月 1日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。		





物 件 目 錄

1 所 在 町田市金井ヶ丘三丁目
地 番 2056番43
地 目 宅地
地 積 187.60平方メートル

2 所 在 町田市金井ヶ丘三丁目 2056番地43
家屋 番号 2056番43の2
種 類 居宅
構 造 木造スレートぶき 2階建
床 面 積 1階 .73.80平方メートル
2階 63.91平方メートル



物 件 明 細 書

令和 7年 5月 12日

東京地方裁判所立川支部民事第4部

裁判所書記官 讀 井 健

1 不動産の表示

【物件番号 1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります。）。
- 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意



味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。このほか、B I Tシステムの「お知らせ」メニュー内の各裁判所にある「競売ファイル・競売手続説明書」にも登載されています。



物 件 目 錄

1 所 在 町田市金井ヶ丘三丁目
地 番 2056番43
地 目 宅地
地 積 187.60平方メートル

2 所 在 町田市金井ヶ丘三丁目 2056番地43
家屋 番号 2056番43の2
種 類 居宅
構 造 木造スレートぶき 2階建
床 面 積 1階 73.80平方メートル
2階 63.91平方メートル



令和 7年(ヶ)第 20号
令和 7年 3月19日受理
令和 7年 5月 1日提出
(評価人:猿橋正和)

現況調査報告書

東京地方裁判所立川支部
執行官 久保完二

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 錄

1 所 在 町田市金井ヶ丘三丁目
地 番 2056番43
地 目 宅地
地 積 187.60平方メートル

2 所 在 町田市金井ヶ丘三丁目2056番地43
家屋 番号 2056番43の2
種 類 居宅
構 造 木造スレートぶき2階建
床 面 積 1階 73.80平方メートル
2階 63.91平方メートル



(土地・建物用)

不動産の表示	「物件目録」のとおり										
住居表示	東京都町田市金井ヶ丘三丁目15番3号										
土地	物件1										
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(物件1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(物件) <input type="checkbox"/>										
形状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>										
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり										
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)										
その他の事項											
建物	物件2										
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点が異なる(<input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:										
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある └ <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:										
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり										
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)										
その他の事項	・屋根裏収納庫付 ・本建物の南東側にウッドデッキが存する										
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある └ <table style="margin-left: 20px;"><tr><td>地方裁判所</td><td>支部</td><td>令和</td><td>年()第</td><td>号</td></tr><tr><td>保管開始日</td><td>令和</td><td>年</td><td>月</td><td>日</td></tr></table>	地方裁判所	支部	令和	年()第	号	保管開始日	令和	年	月	日
地方裁判所	支部	令和	年()第	号							
保管開始日	令和	年	月	日							
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり										

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■建物所有者の妻	<p>(占有関係)</p> <p>1 本建物には、私たち夫婦と母・子供2人の計5人で居住しています。 夫が代表を務める法人の表札を掲示していますが、本建物を使用している事実はありません。他人に貸したりしていません。</p>

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執 行 官 の 意 見

- 1 関係人の陳述及び本建物の状況から、占有関係については2枚目記載のとおり認めた。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(4 枚目)

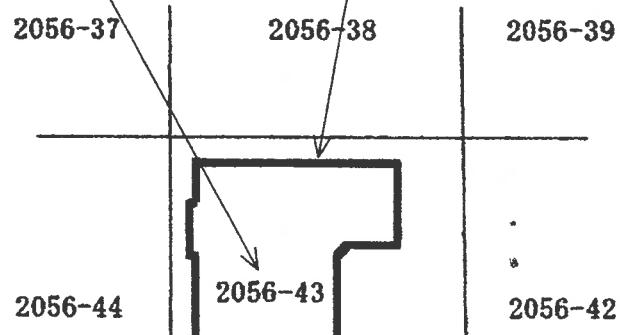
調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
7年 4月 9日 (水) 10:15-10:25	物件所在地	物件確認・占有調査・外観写真撮影
7年 4月16日 (木) 10:40-11:05	物件所在地	占有立入調査・写真撮影・図面作成 建物所有者の妻から面談聴取・評価人同行
7年 4月21日 (月) 11:40-11:45	東京法務局府中支局	全部事項証明書等申請
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
<p>(特記事項)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 令和 7年 4月16日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p>		
(写真3枚添付)		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

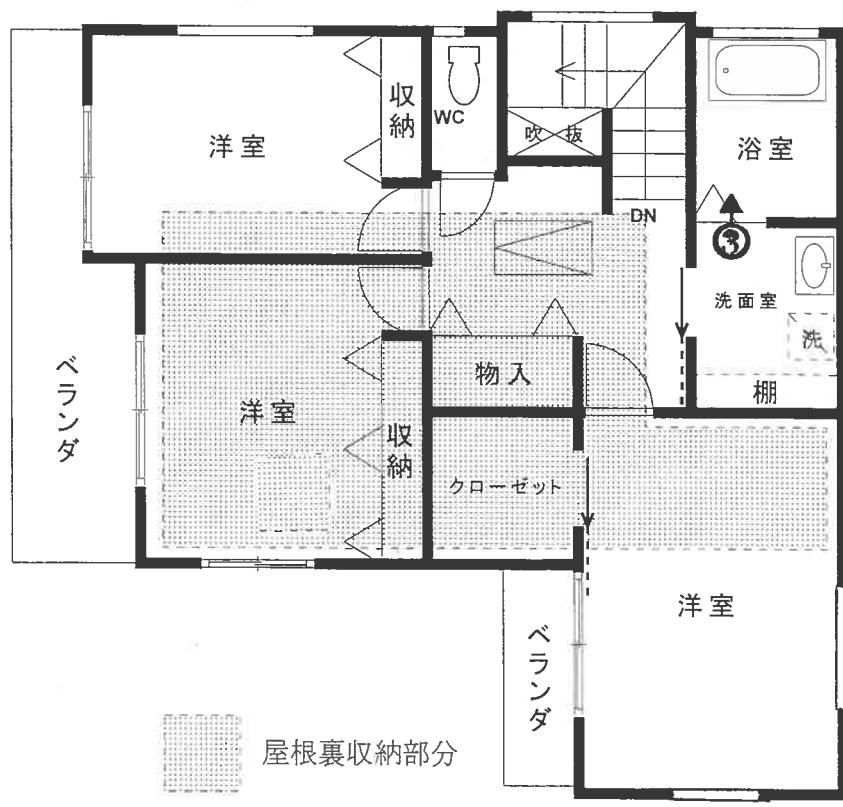
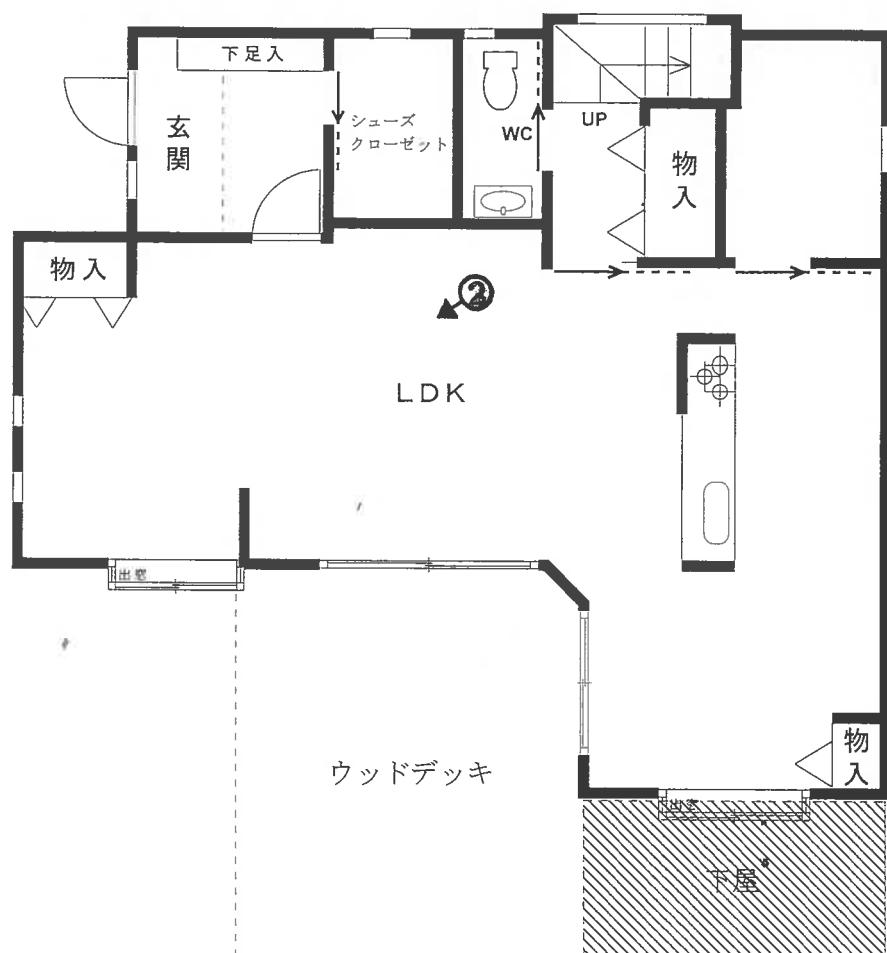


物件番号（1）の土地

物件番号（2）の建物



← 写真撮影位置と方向



写真撮影位置と方向 (Photographing position and direction)

1



2



3



令和 7 年（ケ）第 20 号
令和 7 年 4 月 16 日 現地調査
令和 7 年 5 月 2 日 評 價

東京地方裁判所立川支部
民事第 4 部不動産執行係 御中

評 價 書

評価人 猿橋正和

第1 評価額

一括価格	
金 32,040,000 円	
内訳価格	
物件1（土地）	金 6,240,000 円
物件2（建物）	金 25,800,000 円

- 1 一括価格は、物件1及び物件2の各不動産について、一括売却（民事執行法第61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は、物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は、当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般的な不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件の内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法第58条第4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	次頁物件目録記載のとおり		同左
2	次頁物件目録記載のとおり		同左
番号	特記事項		
	特になし		

物 件 目 錄

1 所 在 町田市金井ヶ丘三丁目
地 番 2056番43
地 目 宅地
地 積 187.60平方メートル

2 所 在 町田市金井ヶ丘三丁目2056番地43
家屋 番号 2056番43の2
種 類 居宅
構 造 木造スレートぶき2階建
床 面 積 1階 73.80平方メートル
2階 63.91平方メートル



第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	小田急線「鶴川」駅の南西方道路距離約2.3km、最寄りバス停留所から約600m（徒歩約8分）に位置する。 (附属資料「位置図」参照)	
付近の状況	近隣は小田急線の西方、「鶴川街道」の東方に位置する戸建住宅が建ち並ぶ区画整然とした丘陵地の住宅地域である。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建蔽率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 第1種低層住居専用地域 40% 80% なし 第1種高度地区 日影規制(一) 建築物の高さの最高限度10m 敷地面積の最低限度120m ² 宅地造成等工事規制区域 町田市景観計画区域 周知の埋蔵文化財包蔵地（戸場遺跡）
画地の状況	地積 形状 間口・奥行 地勢 その他の	187.60m ² 長方形 間口約13m・奥行約14m 地域的には北東方に傾斜しているが、物件2建物が存する宅盤面は概ね平坦。 法務局備付の地積測量図（昭和54年3月作製）が存する。
接面道路の状況等	南側が幅員約5mの舗装市道（建築基準法第42条第1項第1号に該当）に概ね等高に接面する。	
土地の利用状況等	物件1土地は物件2建物の敷地として利用されており、物件2建物の南側にはカーポートと駐車スペースがある。 (建物の配置は附属資料「建物図面・各階平面図写」参照)	
供給処理施設 (基本的には敷地内への引き込みの有無を基準としている)	上水道 都市ガス 下水道	有り 有り 有り

土地の履歴等	<p>過去の住宅地図で地歴を調査したところ、昭和50年の住宅地図では開発前の山林等であり、同60年の住宅地図では戸建住宅が確認された。</p> <p>町田市役所等での調査の結果、土壤汚染対策法に基づく要措置区域等には該当しない。また、東京都環境確保条例に基づく工場・指定作業場、水質汚濁防止法、並びに下水道法に基づく特定施設等の届出はいずれもなされていない。</p> <p>厳密に土壤汚染の有無を判定するには、別途専門調査機関による調査等を実施することが必要である。</p>
特　記　事　項	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 物件1土地を含む周辺は、小田急不動産株式会社が昭和52年7月に開発許可を受け開発した住宅団地である。開発面積は約46,290m²で、検査済証は昭和53年12月に発行されている。 ○ 南西方約40mには高圧線（275,000V、京浜線3、4号線）の鉄塔が存し、東方約150mには小田急線が南北に走る。 ○ 周辺は小田急玉川学園台住宅建築協定があるが、物件1土地は該当していない。 	

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区分	主である建物	
建築時期及び経済的残存耐用年数等	建築年月日（登記記載） 経過年数 経済的残存耐用年数	平成27年3月19日新築 約10年 約15年
仕様	構造 屋根 外壁 内壁 天井 床 設備 その他の	木造2階建 スレート等 吹付等 クロス貼等 クロス貼等 フローリング、畳等 水廻り等 2階にはベランダと比較的広い屋根裏収納が、1階の南東側にはウッドデッキがある。
現況床面積		1階：73.80m ² 2階：63.91m ² 延 137.71m ²
現況用途等	現況用途 間取り	居宅 1階：LDK、和室（小上がり）、トイレ等 2階：洋室（3）、浴室、洗面室、トイレ等
品等	中位	
保守管理の状況	普通	
建物の利用状況等	現況調査報告書のとおり ○占有減価の要因はない。	
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ○検査済証の交付（平成27年3月19日）記録がある。 ○室内で犬と猫が各1匹飼われており、クロスにひっかき傷等が複数確認された。 ○LDKの西側には小上がりの和室が設置されていた。 ○所有者の妻に確認したところ「雨漏り等の緊急に修繕をする大きな不具合はない」とのことであった。 ○契約等の詳細は不明であるが、屋外にエネファームが設置されていた。 	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件番号	更地価格		地積 (m ²)	建付減価 工	建付地価格 (円) オ=ア×イ×ウ×エ
	標準画地価格 (円/m ²) ア	個別格差 イ			
1	132,000	× 1.05	× 187.60	× 1.0	= 26,000,000

※総額（円）については、万円未満四捨五入とした（以下同じ）。

ア 標準画地価格：下記規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して地域の標準画地の価格を求めた。
なお、標準画地は、近隣において土地の概況（間口、奥行、規模等）及び利用状況等が標準的な中間画地を想定した。

【地価公示地 町田-52】

$$(公示価格) \quad (時点修正) \quad (標準化補正) \quad (地域格差) \quad (規準価格)$$

$$141,000 \text{円} / \text{m}^2 \times \frac{100}{100} \times \frac{100}{104} \times \frac{100}{103} = 132,000 \text{円} / \text{m}^2$$

(上三桁未満四捨五入)

時点修正：令和7年1月1日から評価日までの推定変動率である。

標準化補正：地価公示地の個別的要因（方位）を考慮した。

地域格差：地価公示地の所在地域と対象不動産の所在地域を比較して、交通接近条件、街路条件、環境条件、行政的条件等を総合的に考量して判定した。

イ 個別格差：下記の個別的要因を考慮して個別格差率を以下のとおり査定した。

・方位 +5% (1.05)

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地との適応状態等を考慮した結果、要しないものと判断した。

② 物件 2 (建物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、次のとおり建物価格を求めた。

物件番号	再調達原価 (円 / m ²) ア	現況延床面積 (m ²) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) エ = ア × イ × ウ
2	200,000	× 137.71	× 0.51	= 14,050,000

ア 再調達原価：対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。なお、屋根裏収納等が存することも考慮した。

イ 現況延床面積：登記記載面積を採用。

ウ 現 価 率：建物の現況を考慮のうえ、残価率、経済的残存耐用年数を下記のとおり判定し、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用して現価率を査定した。

- ・経過年数約10年、経済的残存耐用年数約15年、観察減価率20%、残価率5%
- ・観察減価については、建物の経過年数、建物の状態、間取り等の汎用性の程度、観察不能部分の不測の減価等を総合的に勘案して査定した。
- ・耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

$$\text{現価率} : 0.05 + (1 - 0.05) \times \frac{15}{(10+15)} \times (1 - 0.20) = 0.51$$

(小数第3位を四捨五入)

- ・経済的残存耐用年数は、物理的・機能的・経済的観点から建物の現況及び地域的特性の推移・動向等を考慮して査定したもので、税務上の耐用年数と一致するものではない。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して下記のとおり評価額を決定した。

① 土地利用権等価格

物件番号	建付地価格（円） ア	土地利用権等割合 イ	土地利用権等価格（円） ウ = ア × イ
1	26,000,000	× 0.70	法定地上権 = 18,200,000

ア 建付地価格：前記 1 ① オ

イ 土地利用権等割合：売却により法定地上権が成立するものと解される。法定地上権割合は、近隣における借地権の取引慣行、課税上の割合等を参考に、建物の性質、地上権としての特性等を勘案して判定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件番号	基礎となる価格（円） ア	土地利用権等価格の控除及び加算（円） イ	占有減価修正 ウ	市場性修正 エ	競売市場修正 オ	評価額（円） カ = (ア±イ) × ウ × エ × オ
1	26,000,000	- 18,200,000	斜線	× 1.0	× 0.8	= 6,240,000
2	14,050,000	+ 18,200,000	× 1.0	× 1.0	× 0.8	= 25,800,000
一括価格（合計）						32,040,000

ア 基礎となる価格：前記 1

イ 土地利用権等価格：上記 2 ① ウ

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：必要なし

オ 競売市場修正：「第2 評価の条件」欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した修正を行った。(0.8)

第6 参考価格資料

【指標とした公示価格等】

地価公示地「町田-52」

価 格 時 点	令和7年1月1日
所 在 及 び 地 番	町田市金井ヶ丘3丁目2134番49 「金井ヶ丘3-8-19」
1 m ² 当たりの価格	141,000円/m ²
地 積	192m ²
前 面 道 路 の 状 況	南東5m 市道
供 給 处 理 施 設 の 状 況	水道、ガス、下水
交 通 施 設 と の 接 近 の 状 況	「鶴川」駅 1.9km
法 令 上 の 制 限	1低専(40、80)
周 辺 の 土 地 の 利 用 の 現 況	中規模一般住宅が多い区画整然とした住宅地域

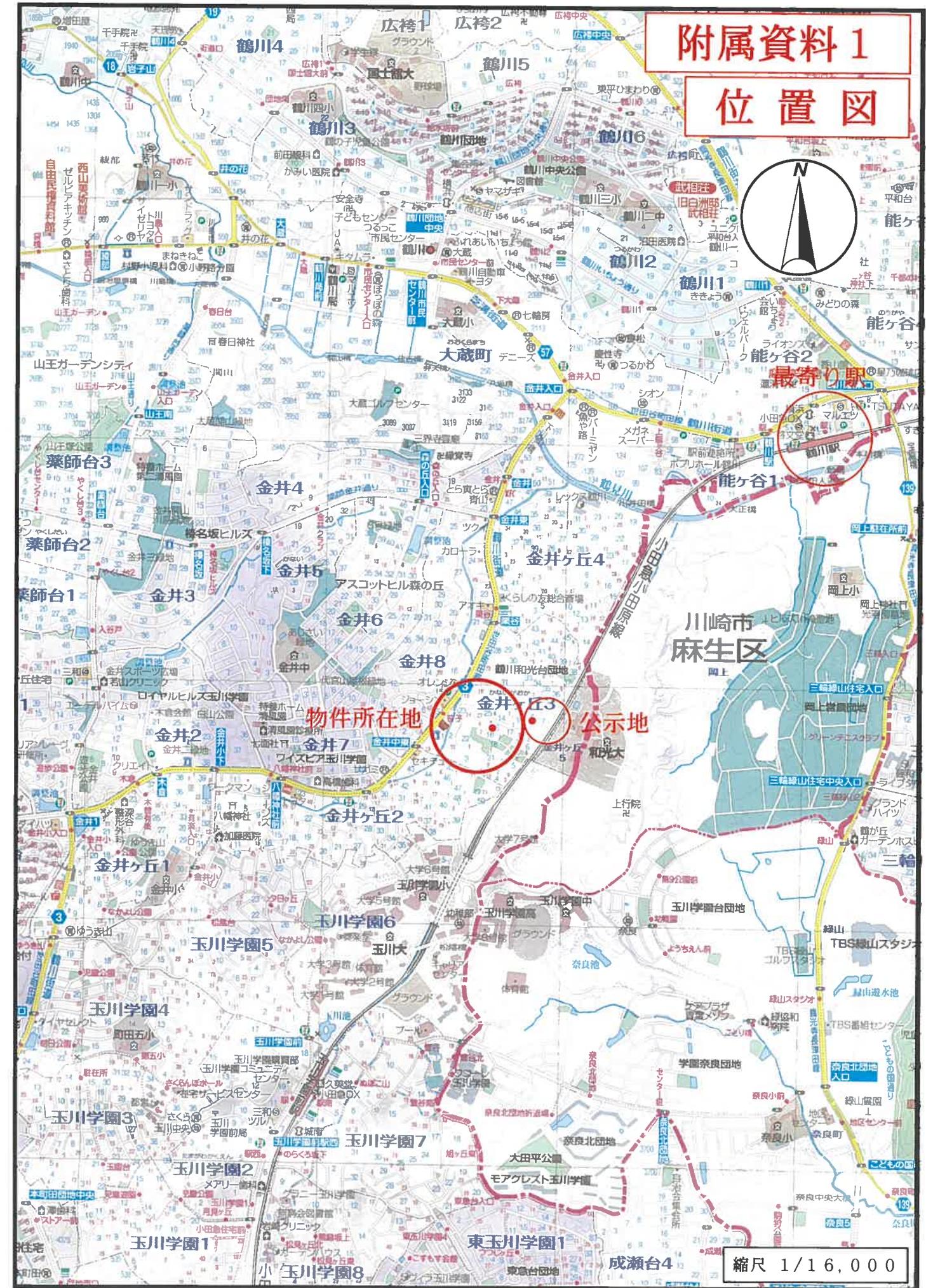
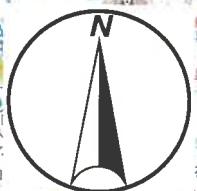
第7 附属資料

- 1 位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図写
- 4 建物図面・各階平面図写

以 上

附属資料1

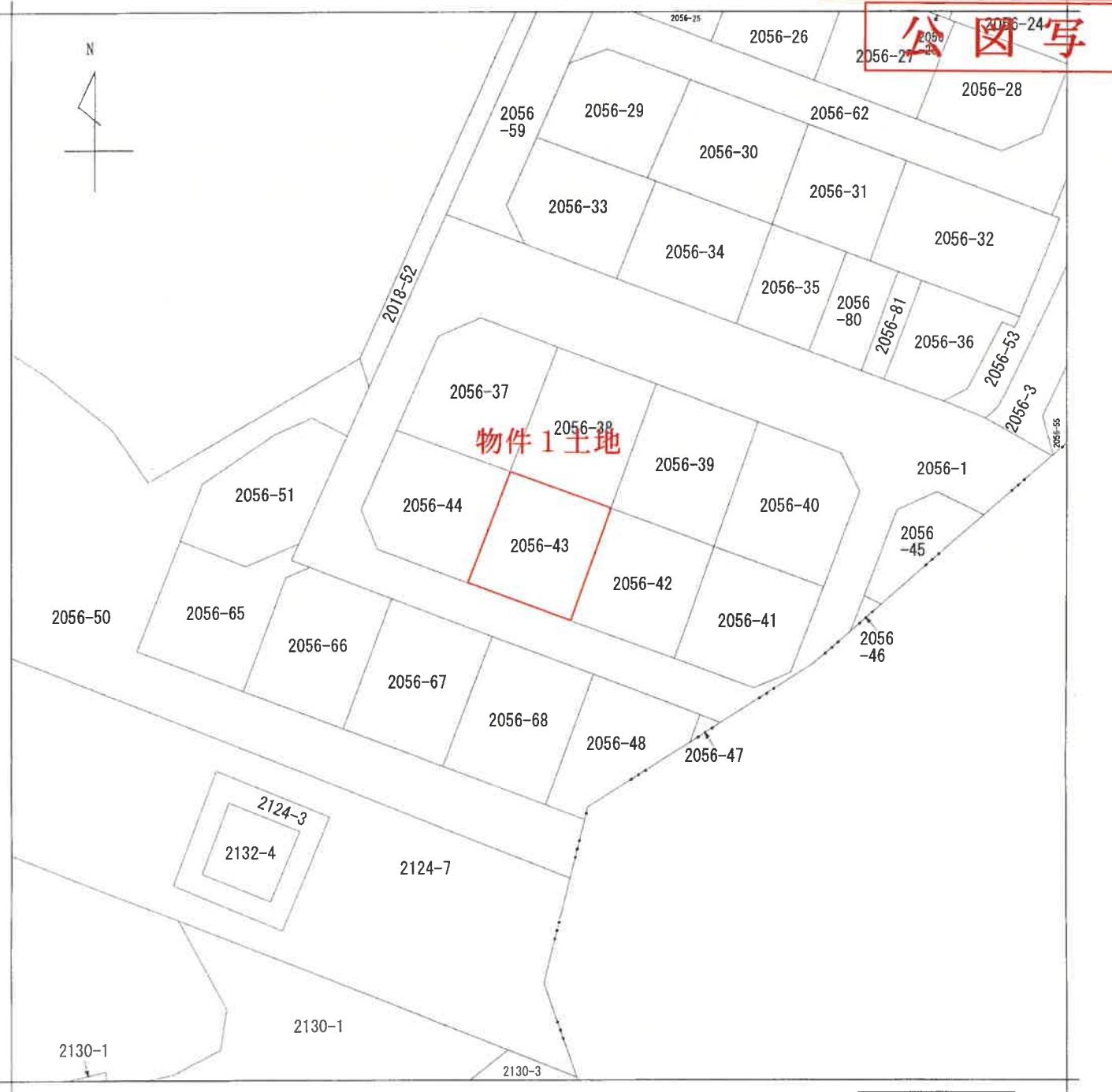
位置図



株式会社昭文社発行 都市地図より複製

附属資料 2

公図写



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

A 金井ヶ丘3丁目



請求部分	所在	町田市金井ヶ丘三丁目			地番	2056番43	
出縮尺	1/500	精度区分	座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面		種類
作成年月日		備付年月日 (原図)	昭和56年11月30日	補記項	旧土地台帳附属地図		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年3月24日
東京法務局町田出張所

登記官

請求番号：16-1

(1/1)

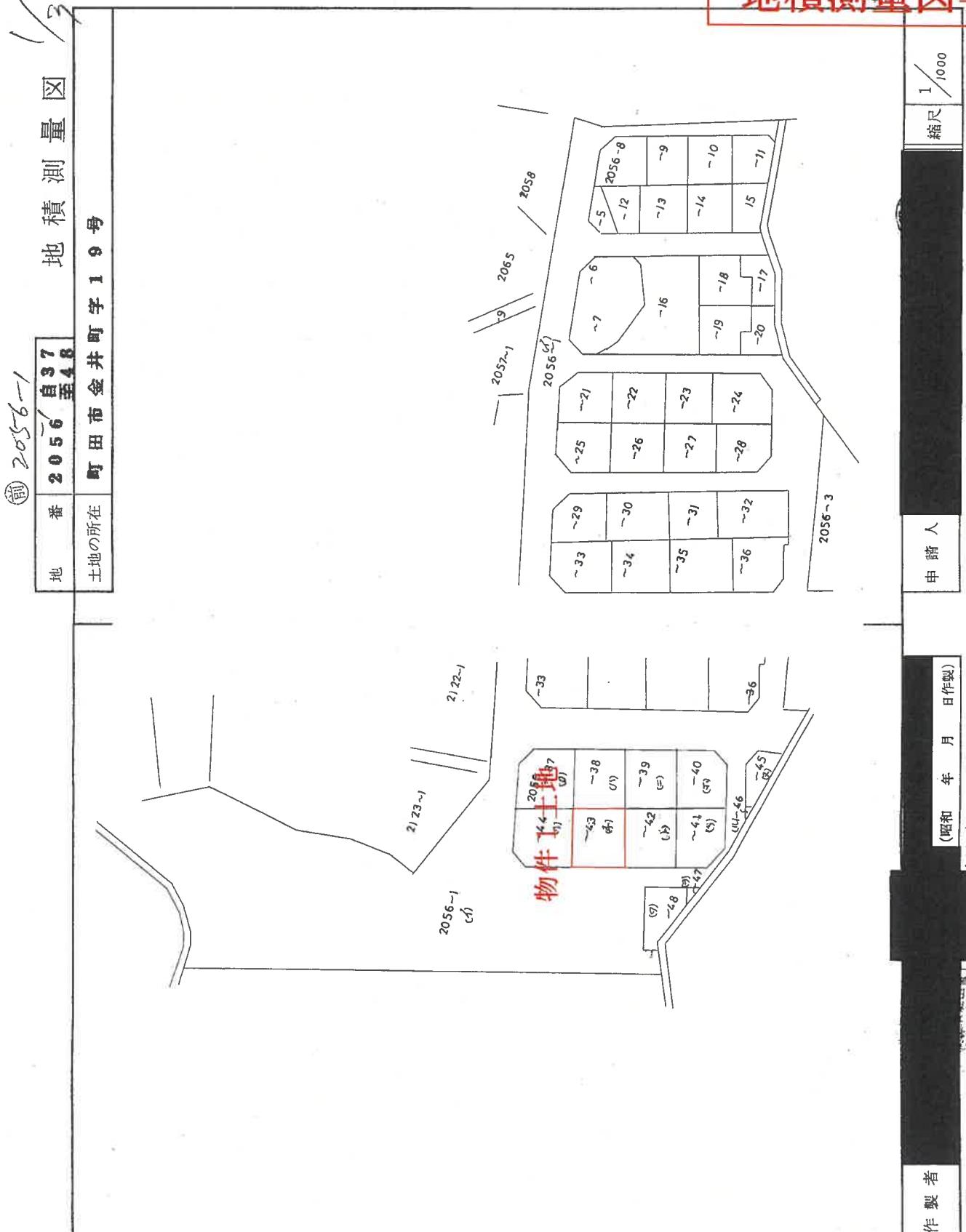
A3をA4に縮小

附属資料3

地積測量図写

次頁に図面に関する変更内容を示す。

登記年月日：昭和54年3月7日



これは図面に記載されている内容を説明した書面である。
令和7年3月24日 東京法務局町田出張所

登記官

A3をA4に縮小

(1) 令和2年7月27日
この図面に記録されている土地の全部又は一部に
ついでその所在又は地番が変更された。
上記の日付は、この図面に変更内容を記録した日
付である。

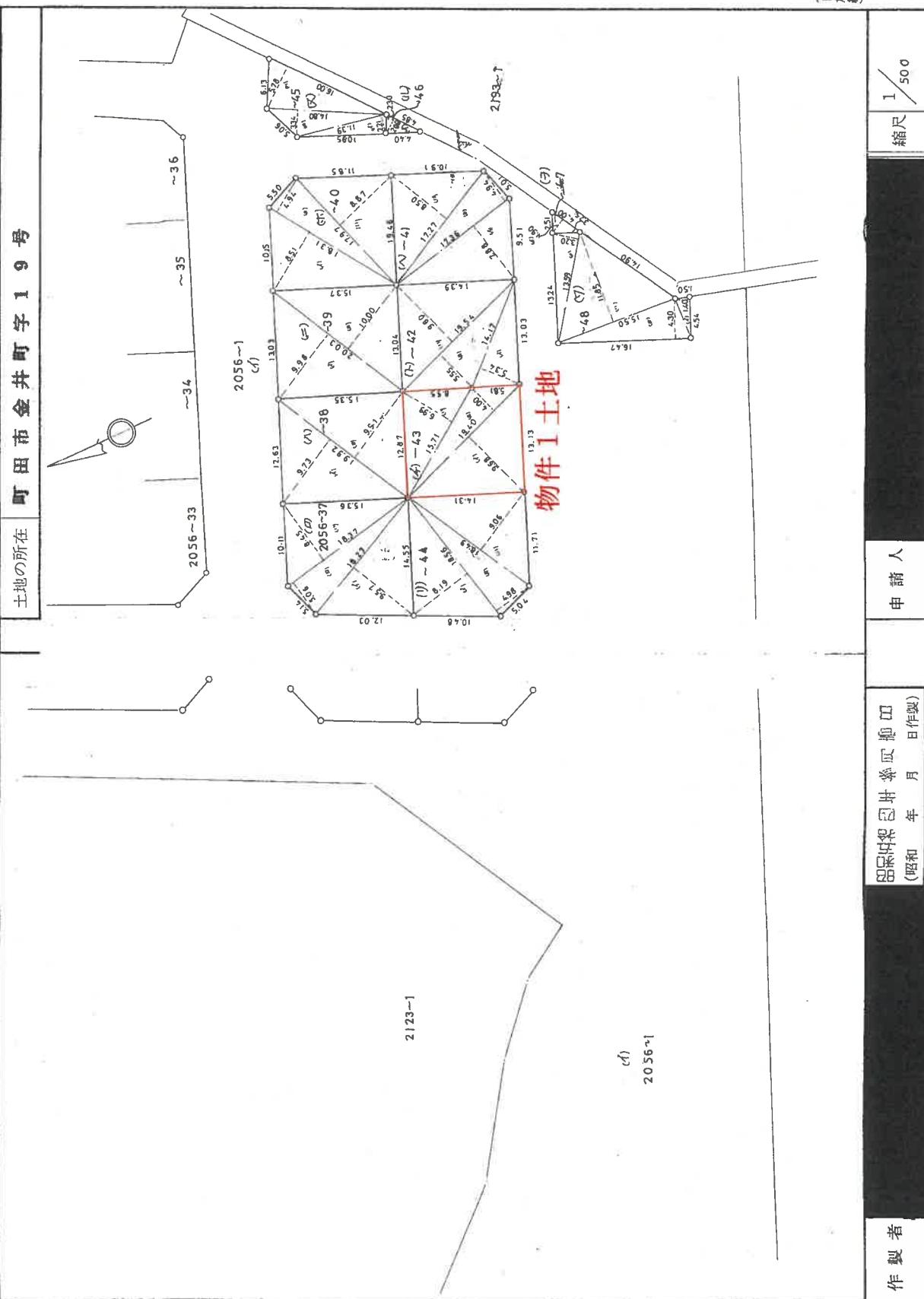
A3をA4に縮小

2/3

地番	2056-37
土地の所在	町田市金井町字19号

前

2056-48



これは図面に記録されている内容を証明した旨面である。
令和7年3月24日 東京法務局町田出張所

登記官

(日開運9)

作製者

印鑑用紙
(昭和 年 月 日作製)
印鑑用紙

申請人

081586

A3をA4に縮小

(1) 令和2年7月27日
この図面に記載されている土地の全部又は一部に
ついてその所在又は地番が変更された。記録した日
上記の日付は、この図面に変更内容を記録した日
付である。

A3をA4に縮小

2/3

地積測量図

自37
至48土地の所在
町田市金井町字19号

求積表

地番	記号	底辺	高サ	倍面積	面積
~48	1	4.54	1.40	6.3560	
2	16.47	4.30	70.8210		
3	15.50	11.85	183.6750		
4	13.59	3.20	43.4680		
計		304.3600	152.1700		

求積表

地番 記号 底辺 高サ 倍面積 面積

地番	記号	底辺	高サ	倍面積	面積
2056~37	1	18.23	9.57	174.4611	
2	18.37	5.06	92.9522		
3	18.37	8.45	155.2265		
4				422.6398	211.3199
~38	1	19.92	9.73	193.8216	
2	19.92	9.91	197.4072		
3				391.2288	195.6144
~39	1	20.03	9.98	199.8994	
2	20.03	10.00	200.0000		
3				200.00997	
~40	1	18.31	8.51	4.00.1994	
2	18.31	4.94	90.4514		
3				155.8181	
~41	1	17.93	8.87	159.3939	
2	17.36	7.88	136.7968		
3				405.6634	202.8317
~42	1	14.17	5.34	75.6678	
2	19.54	5.55	108.4470		
3	19.54	9.60	187.5340		
4				371.6988	185.8494
~43	1	19.40	9.68	187.7920	
2	15.40	4.00	77.6000		
3	15.71	6.99	109.8129		
4				375.2069	187.6024
~44	1	18.56	8.19	152.0064	
2	18.36	4.98	92.4298		
3	18.49	9.06	167.5194		
4				411.9546	205.9773
~45	1	11.39	2.21	25.1719	
2	16.00	5.78	92.4800		
3				49.4320	
~46	1	4.85	2.00	167.0839	
2				83.5419	
~47	1	4.00	1.90	9.7000	
2				4.8500	
3				7.6000	
4				3.8000	

(日開運9)

作製者

申請人

昭和54年3月7日登記用紙

(日本土地家屋調査工事会用紙)

A-3をA-4に縮小

(日加林)

申請人

(日本土地家屋調査工事会用紙)

081587

(1) 令和2年7月27日
この図面に記録されている土地の全部又は一部に
ついてその所在又は地番が変更された。
上記の日付は、この図面に変更内容を記録した日
付である。

附属資料 4

建物図面・各階平面図写

次頁に図面に関する変更内容を示す。

登記年月日：平成27年4月23日

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
令和7年3月24日 東京法務局町田出張所

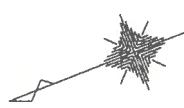
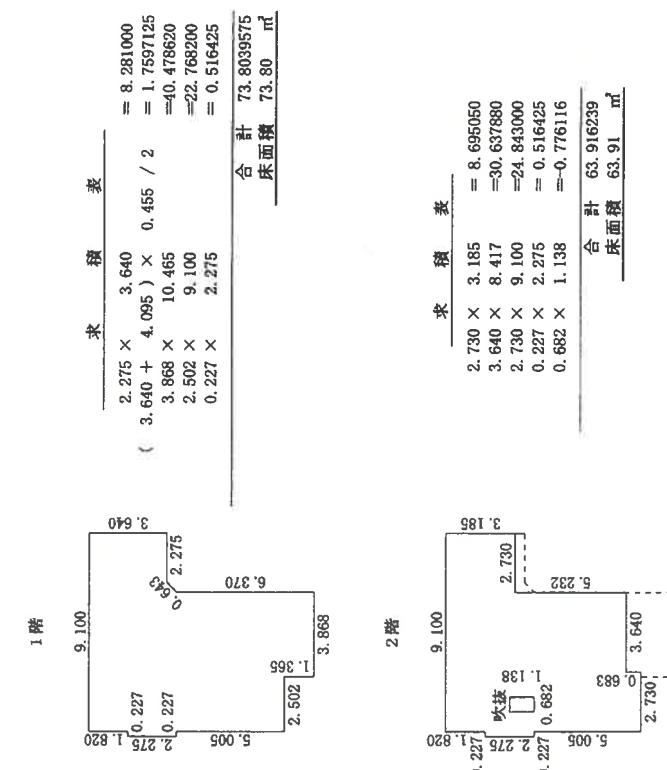
登記官

各階平面図

家屋番号 2056番43の2

建物の所在 町田市金井町字十九号2056番地43

各階平面図



1階

2階

作成者

登記 27年 4月 22日(作製)
国土測量監査士会

申請人

縮尺 1/500

A3をA4に縮小

請求番号：16-3

(1/2)

(1) 令和2年7月27日
この図面に記録されている建物の全部又は一部に
ついてその所在又は番号が変更された。
上記の日付は、この図面に変更内容を記録した日
付である。

A3をA4に縮小